

大阪駅北地区先行開発区域 A・B・C ブロック開発事業者募集における B ブロックのナレッジ・キャピタル計画の概要について

1. B ブロック開発事業予定者

【B ブロック代表者】	オリックス・リアルエステート(株)
	エヌ・ティ・ティ都市開発(株)
	積水ハウス(株)
	阪急電鉄(株)
	三菱地所(株)
	住友商事(株)
	ナレッジ・キャピタル開発特定目的会社
	(株)新日鉄都市開発
	日本土地建物(株)

2. B ブロック建築概要

敷地面積	15,000 m ²	
建築面積(建ぺい率)	約 11,800 m ² (約 79%)	
容積対象延床面積(容積率)	約 150,000 m ² (約 1,000%)	
	ナレッジ・キャピタル	約 48,300 m ²
	商業施設	約 27,400 m ²
	業務施設	約 74,300 m ²
構造・規模	SRC 造・RC 造・S 造、地上 38 階・地下 3 階(高さ 179m)	

3. ナレッジ・キャピタル計画の概要

コラボレーションの「推進エンジン」の導入

1) 推進エンジンとは

- ・ ユビキタス・IT・デジタルコンテンツやロボットテクノロジー等、幅広い分野に展開可能な先端技術分野をベースに、「創造」「展示」「集客」「発信」「交流」等、ナレッジ・キャピタルに求められる機能を多く兼ね備えた複合施設のことです。コラボレーションの推進エンジンとして機能します。
- ・ 「サイバーアートセンター」「ロボシティコア」「生活五感体感ラボ」「新食系ショールーム&レストラン」の4つの「推進エンジン」となる施設を計画しています。
- ・ 各施設が自ら、創造から交流までの機能を循環させることで、新しいナレッジを生み出すと同時に、ナレッジ・キャピタルに入居する他のコア事業者を巻き込み、コラボレーションを牽引・促進します。

2) 推進エンジン「サイバーアートセンター」とは

- ・ ユビキタス・IT・デジタルコンテンツ分野における世界的拠点であり、推進エンジンの先進モデルとも言える、「アルスエレクトロニカ(オーストリア)」とのコラボレーションによる、先端技術とアート&デザインの融合をテーマとした複合施設です。
- ・ サイバーアートセンターの「ラボ」「ミュージアム」「アーカイブ」「エンターテインメント」「フェスティバル」といった諸機能と、ナレッジ・キャピタルの他のコア事業者が連携することによって、世界中から人・モノ・情報の集まる魅力的なコラボレーション環境が誕生します。
- ・ この複合施設の事業主体は、関西テレビ放送(株)と開発事業予定者(デベロッパー)他が設立を予定している運営会社「サイバーアートセンター」です。

8つの分野の事業者が集積

1) テーマは「先端技術がもたらす未来生活」

- ・ 関西が世界に誇る「ロボットテクノロジー」と「ユビキタス・IT・デジタルコンテンツ」の2つの先端技術分野を中心に、「先端技術がもたらす未来生活」をテーマとした、8つの分野(以下)の事業者を集積させます。

- 1) ロボットテクノロジー
- 2) ユビキタス・IT・デジタルコンテンツ
- 3) ライフスタイル
- 4) 食
- 5) ワークスタイル
- 6) ユニバーサルサービス
- 7) 文化・芸術
- 8) 国際・ツーリズム

2) 「コア施設」入居希望者募集により選定された以下の登録事業者(推薦事業者を含む)を導入

- ・ 大阪市とUR都市機構が平成17年末に実施した「大阪駅北地区Bブロック「ナレッジ・キャピタル・コア施設」入居希望者募集」により選定された推薦、登録事業者の中から以下の事業者を導入します。

	申込者名	事業名
推薦事業者A	大阪市	大阪市 知的創造拠点構想
	国立大学法人 大阪大学	21世紀懐徳堂
	国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学	NAIST 北梅田スクエア
推薦事業者B	学校法人 上田学園	トータルファッション・マネジメントカレッジ
	学校法人 大阪工大摂南大学	空間情報デザインセンター
	デジタルファッション(株)	ファッションオンデマンド事業
	(株)ナスピア	通信・放送技術を融合させた、新たな教育スタイルの開発・確立と配信事業
	松下電器産業(株)	仮称)くらしデザイン・ラボラトリー
	リッジクリエイティブ(株)	テクノロジカルシアター
登録事業者	赤澤洋平	次世代ロボット製作・試作事業
	乾和夫、曾我和弘	ロボットパブリッシング事業
	ヴィストン(株)	生活支援型ロボットの展示及び実証実験
	大阪ガス(株)	MOT スクール(仮称)
	金井進	ロボクリエーション
	関西電力(株)	未来のくらし体験 LAB
	サイバーストーン(株)	ロボットを活用したエンターテインメント事業
	坂元英峰	次世代ロボット産業育成投資事業
	(株)シニリトルジャパン他	先端厨房機器・情報家電事業
	(株)新産業文化創出研究所他	食のデジタルコンテンツ化事業
	(株)JTB 西日本	アジアコンテンツフィールド構想拠点整備事業
	スキルインフォメーションズ(株)	パーソナルヘルスケア・テラーメイドメディソン
	手嶋祥一	次世代ロボットショップ事業
	東洋理機工業(株)他	次世代ロボットカスタマイズ事業
	(株)トータルメディア開発研究所	共に育む教育事業 = 共育環境創造事業
	西日本電信電話(株)	ソリューション・ラボ(仮称)
	ピバコンピュータ(株)	ナレッジ・コンテンツ・マネージメント他
	社団法人 氷温協会他	氷温事業
	(株)マサキ・エンヴェック他	スカイファームプロジェクト/屋上緑化・農園
	(株)りそな銀行	りそなインキュベーション&ソリューションプラザ(仮称)

3) 登録事業者以外の「新規のコア事業者」を積極的に導入

- 前項の登録事業者に加え、10社を超える新規のコア事業者を導入します。いずれもナレッジ・キャピタルのコンセプトに合致した、独自性の高い企画による進出です。

8つの技術分野と4つのコラボレーション機能が融合

ナレッジ・キャピタルの基本機能(創造、展示、集客、発信、交流)に沿って、8つの分野を横断する4つのコラボレーション機能を用意しました。

1) 創造機能 / ナレッジオフィススペース

クリエイティブな研究開発・プロジェクト立上げのためのオフィススペースです。起業家や研究者同士のコラボレーションや人材育成を促し、新たなナレッジを創出します。

2) 展示機能 / フューチャーライフショールーム

衣・食・住・働・安全・安心をテーマに、未来生活をトータルに体感できるショールーム集積です。共同展示の開催などで、異なる分野間の研究や販売におけるコラボレーションを誘発します。

3) 集客・発信機能 / ナレッジショップス

知的好奇心を満たし、創造力を刺激するナレッジ・キャピタル発の新商品やサービスのショップ集積です。絶え間ない来訪者が入居者に新しい発想とイノベーションをもたらします。

4) 交流機能 / コンベンションセンター

都心立地の本格的なコンベンション施設です。世界中から知識人の集まるイベントを誘致しつつ、独自企画も積極的に展開。多彩なイベントを通じて研究者、クリエイターとユーザーの交流を促進していきます。

8つの技術分野

(中心はロボットテクノロジーとユビキタス・IT・デジタルコンテンツ)

ナレッジ・キャピタル基本機能		文化・芸術	ワークスタイル	ライフスタイル	ロボットテクノロジー	ユビキタス・IT・デジタルコンテンツ	食	ユニバーサルサービス	国際・ツーリズム
4つのコラボレーション機能	創造	ナレッジオフィススペース 教育コンソーシアム		起業家や研究者同士のコラボレーションや人材育成を促し、新たなナレッジを創出					
	展示	フューチャーライフショールーム		共同展示の開催などで、異なる分野間の研究や販売におけるコラボを誘発					
	集客・発信	ナレッジショップス FM放送局		絶え間ない来訪者が入居者に新しい発想とイノベーションをもたらす					
	交流	コンベンションセンター		多様なイベントを通じて研究者、クリエイターとユーザーとの交流を促進					

8分野×4機能に、多様なコア事業者(推薦事業者、登録事業者、新規事業者)を展開します。

ナレッジ・キャピタルにふさわしい、知的交流に適した空間構成

1) 低層部全体に広がるナレッジ・キャピタル

- ・ ナレッジ・キャピタルはBブロックの低層部全体に広がり、商業施設と一体となって賑わいを形成します。
- ・ 中央にナレッジプラザを設け、それをナレッジモール(創造のみち)が南北に貫通します。更に、ナレッジモールを軸に細街路が敷地全体に展開され、Bブロックの低層部全体が境界性の高い空間となります。
- ・ こうした境界性の高い空間の随所に、知的好奇心を刺激するメディアショップや交流を促すカフェなどを配置し、ナレッジ・キャピタルに相応しい、知的交流に適した街となるよう配慮していきます。

2) 知的交流の舞台となるナレッジプラザ

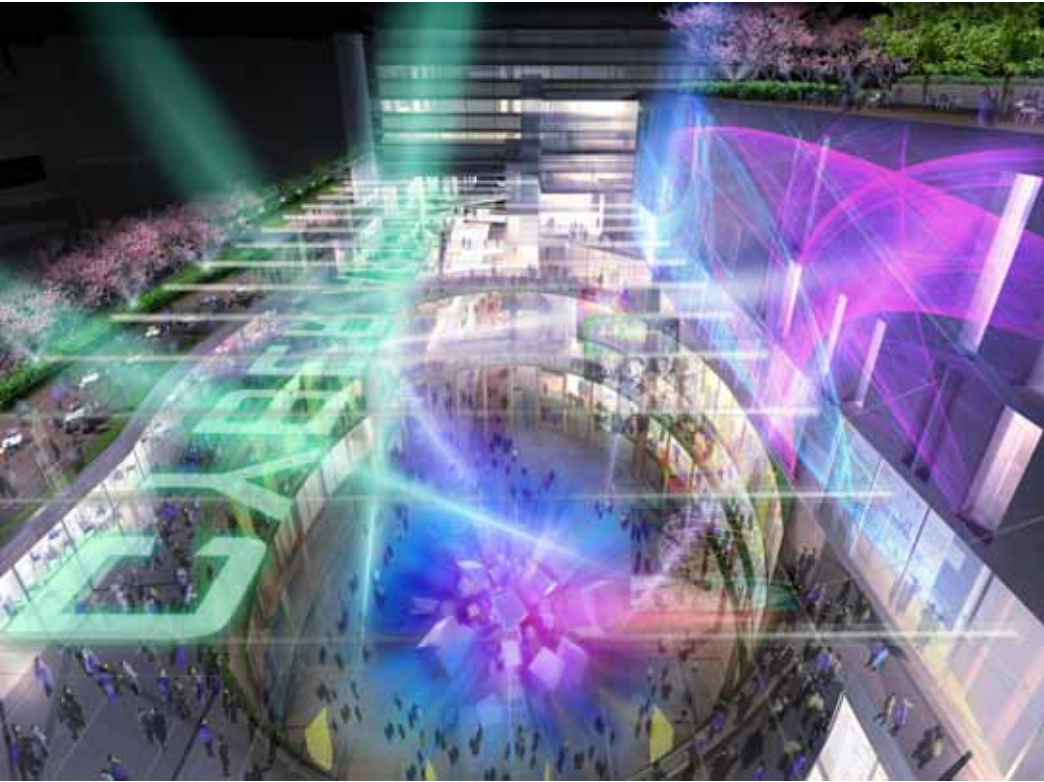
- ・ 中心となる円形のナレッジプラザは、直径約 40m の吹抜け空間です。サイバーアートセンターやコンベンションセンター他、多くのコア事業者に囲まれています。
- ・ それぞれのコア事業者が、ナレッジプラザとの一体利用を積極的に展開することによって、先進的なイベントや実証実験の舞台となります。

プロジェクトコーディネート能力の高いナレッジ・キャピタル運営会社KMOの設立

- ・ 開発事業者が中心となって、ナレッジ・キャピタル運営会社KMOを設立します。
- ・ 高い専門能力と豊富な人脈を有するゼネラルプロデューサーが常駐して、プロジェクトのコーディネートを行い、ナレッジ・キャピタルの継続的な発展に寄与します。
- ・ また、各界の第一人者から「企画運営アドバイザー」を招聘します。幅広くプロジェクトのご指導・ご助言をいただき、新たなプロジェクトや産業の創出を目指します。

4. 全体計画図

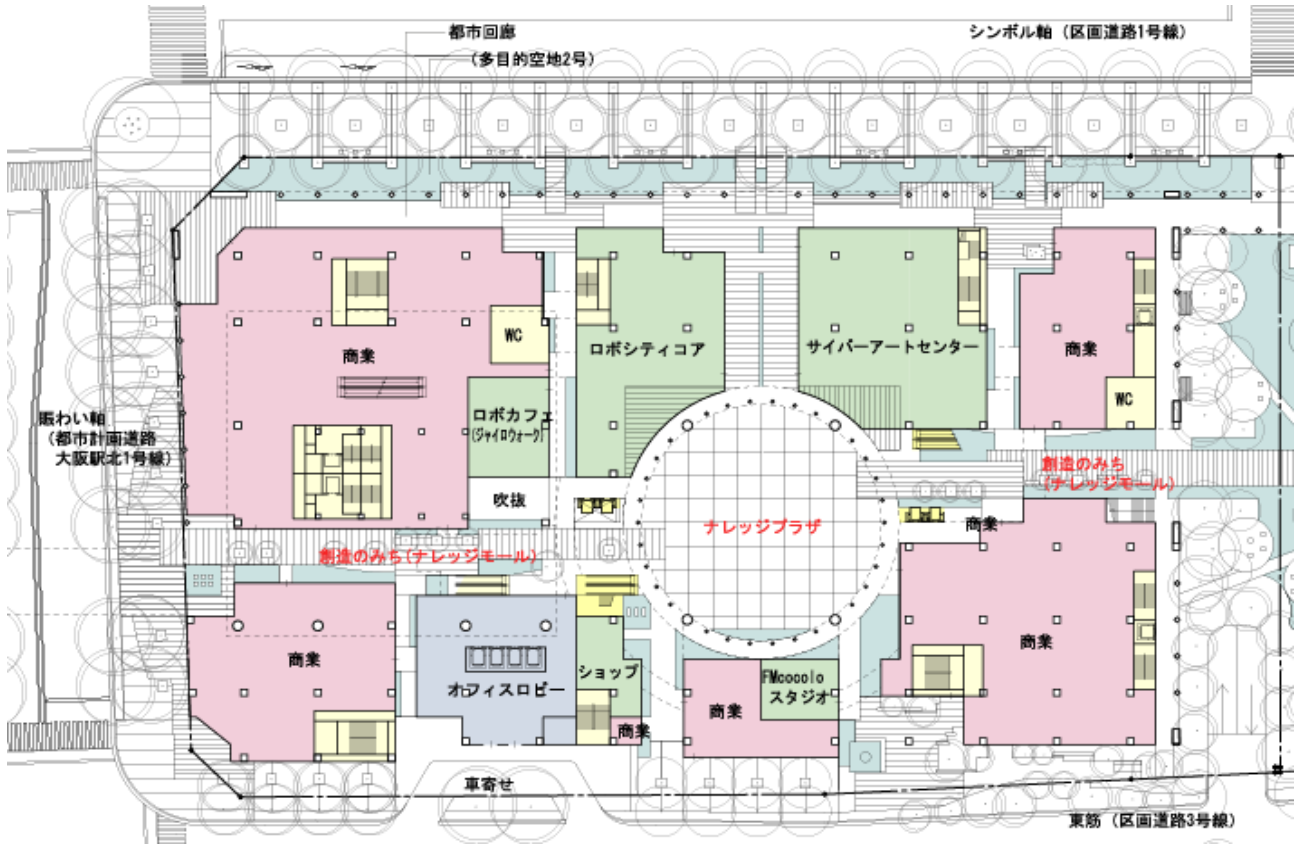
ナレッジプラザイメージ図



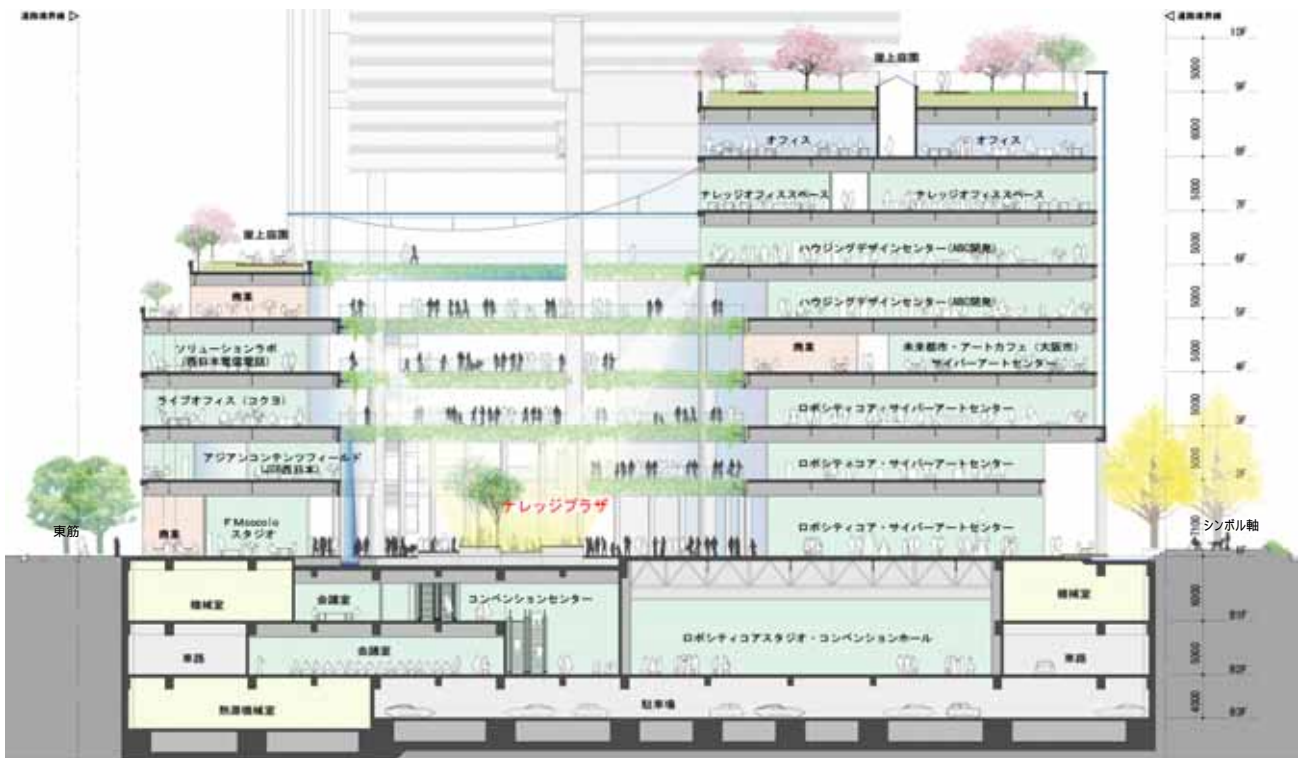
ナレッジモールイメージ図



1階平面図



東西断面図(ナレッジプラザ断面図)



5. 代表的な「推進エンジン」の概要

サイバーアートセンター

1) 先端技術とアート&デザインの融合により未来を生み出す研究開発拠点

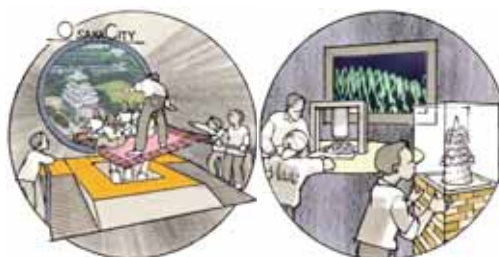
- ・ 関西テレビ放送を中心とした運営会社がサイバーアートの分野で世界的に著名なアルスエレクトロニカ(オーストリア)と提携し、先端技術とアート&デザインの融合した研究開発展示拠点を形成します。
- ・ アルスエレクトロニカで開催されるフェスティバルやコンテストとの連携、ナレッジ・キャピタルのコア事業者との連携、国内外のサイバーアート拠点や研究施設との連携を行いながら、研究者・技術者・デザイナー・来訪者の交流を促進し、新たなプロジェクトの創出を推進します。

2) ミュージアム・見本市・エンターテインメントの複合した展示空間

- ・ サイバーアートセンターはサイバーアートミュージアムを中心に、プロトタイプギャラリー(近未来の技術や商品を紹介)、ナレッジアーカイブ(映像を主体としたアーカイブ)、サイバーラウンジ(サイバーアートを活用した飲食施設)、ウェルカムステーション(レセプション機能)から構成されます。
- ・ 遊びと学習を兼ねたエデュテインメント展示により、子供はもとより、ファミリー、カップル、シニアと幅広い集客を目指します。

3) イベントの開催

- ・ 最先端の人・モノ・情報の集まるサイバーアートイベントを地域と一体で定期的開催。集客と活性化に貢献します。また、開業前からの開催により、気運を盛り上げていきます。



サイバーアートミュージアムイメージ

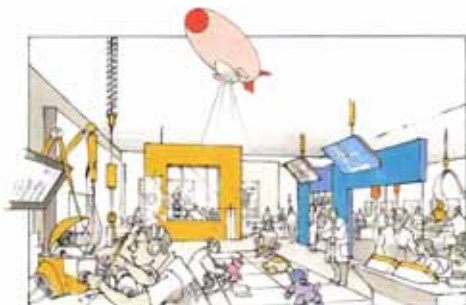
ロボシティコア

1) ロボットテクノロジーにおける世界水準の研究開発・情報発信拠点

- ・ 研究者間のコミュニケーションを促し、革新的なビジネスや商品を生み出す交流拠点です。
- ・ 最先端のロボットテクノロジーを未来空間の中で体感できるショールームを備えます。

2) ロボシティコアと相乗効果を生み出す民間企業及び研究機関ネットワークの構築

- ・ ロボシティコアと相乗効果を生み出す先進的なロボットショップやロボット関連のベンチャー企業をコア事業者として配置。相互に連携しながらロボット関連商品の企画から販売、情報発信を行います。



オープンラボでの研究風景イメージ



スタジアムでのロボットサッカーイベントイメージ

6. 主要なナレッジ・キャピタル関連施設概要

機能	事業名	事業主体	概要
推進エンジン	サイバーアートセンター	運営会社 設立予定 (関西テレビ放送(株)他)	<ul style="list-style-type: none"> • 先端技術とアート&デザインの融合をテーマに、ミュージアム、ギャラリー、アーカイブ、ラウンジ、ラボが複合した、未来を生み出す研究開発展示拠点です。 • ラボを拠点に他のコア事業者と共同でプロジェクトを創出、ナレッジ・キャピタルのコラボレーションの推進エンジンとして機能します。 • 最先端の人・モノ・情報の集まるサイバーアートイベントを定期的に行います。集客と活性化に貢献します。
	ロボシティコア (大阪市 知的創造拠点構想)	大阪市	<ul style="list-style-type: none"> • ロボットテクノロジーにおける世界水準の研究開発・情報発信拠点です。 • 当グループでは、ロボシティコアと相乗効果を生み出す先進的なロボットショップやベンチャー企業を多数配置。連携しながら企画、販売、情報発信を行います。
	生活五感体感ラボ	積水ハウス(株)	<ul style="list-style-type: none"> • 「人間本来の感性回復」「生活五感」をキーワードに、真に豊かな生活価値を都市生活者に提案・発信します。 • 消費者を対象とした「生活五感展示室」「生活リテラシー倶楽部」と「暮らしの研究室」から構成され、研究やマーケティングの成果を商品やサービスにフィードバックするインタラクティブな施設を目指します。
	新食系ショールーム&レストラン	新産業文化創出 研究所他	<ul style="list-style-type: none"> • 大阪の代名詞でもある「食文化」を、最先端技術を用いた「デジタル化・コンテンツ化」「屋上緑化とアグリビジネス」「ヘルスケア」の3つのテーマで展開し、食に対する新しいアプローチによって新産業創出を目指します。
創造機能	教育コンソーシアム	財団法人 設立予定	<ul style="list-style-type: none"> • 関西の国立大学法人を中心に、共同教育・研究事業を計画・展開していきます。
	ATRサテライトラボ	(株)国際電気通信 基礎技術研究所 (ATR)	<ul style="list-style-type: none"> • 関西が誇る最先端研究機関ATRはサテライトラボを進出し、ナレッジ・キャピタルにおけるプロジェクト創出を支援することを検討しています。
	アジア太平洋研究所	財団法人 設立予定	<ul style="list-style-type: none"> • アジア・太平洋地域に関する国際的シンクタンクです。政治・経済分野の政策提言を行う情報基盤として機能します。 • グローバルな「知の結節点」としてアジア・太平洋と日本・関西の新産業創造に繋がる研究・調査を行います。

機能	事業名	事業主体	概要
創造機能	アジアデジタルコミュニケーションセンター	特定目的会社 設立予定	<ul style="list-style-type: none"> 日本が世界に誇る「デジタルコンテンツ」をベースに、新しい産業やエンターテインメントの創出を目指します。 オフィス、スタジオ、スクールから構成され、コンテンツの創造(制作)・人材教育・交流・マーケティング等を行います。
	エルキューブ(仮称)	富士通(株)	<ul style="list-style-type: none"> 知識人を対象に知的製作物作成を支援するサービスを展開すると同時に、IT 技術者の育成・教育事業を行います。
	MOTスクール(仮称)	大阪ガス(株)	<ul style="list-style-type: none"> 最先端技術分野に関連した技術者育成教育のための施設を展開します。
展示機能	ハウジング・デザイン・センター	エー・ビー・シー 開発(株)	<ul style="list-style-type: none"> ハウジング関連企業の展示スペースを集積。ユビキタス・ITなどの先進技術とユニバーサルなどのデザインマインドが融合した「未来の暮らし」を体験できる、住まいの総合ショールームです。
	ライブオフィス	コクヨ(株)	<ul style="list-style-type: none"> 先進的なオフィス環境のもとで働いているシーンをライブで見せることによって、来訪者に「10 年先のワークスタイル」を体感してもらう「ライブオフィス」を展開します。
	未来セキュリティショールーム & 未来健診センター	セコム(株)	<ul style="list-style-type: none"> 「安全文化の創出」を企業テーマに掲げるセコムが、「次世代の安全と安心」をテーマに、未来のセキュリティ環境をテーマとしたコンセプトショールームと、先端技術を駆使し健康管理を行う次世代型健診センターをプロデュースします。
	仮称)くらしデザイン・ラボラトリー	松下電器産業(株)	<ul style="list-style-type: none"> くらし、バリアフリー、ユニバーサルデザインを主軸とする基礎研究拠点です。
	未来のくらし体験 LAB	関西電力(株)	<ul style="list-style-type: none"> 未来のくらしをテーマとした、ショールーム及びアンテナラボ機能を展開します。 関電グループが描く未来生活の実証実験・提案拠点として活用します。
	未来生活体験ショールーム ソリューションラボ(仮称)	西日本電信電話(株)	<ul style="list-style-type: none"> 最先端通信技術を活用したライフスタイル・ビジネススタイルを提案・展示し、検証・実験の場として活用します。
集客・発信機能	F Mココロサテライトスタジオ	関西インターメディア(株)	<ul style="list-style-type: none"> 多言語放送により、ナレッジ・キャピタルから、あらゆる国籍の人々に向けた情報発信を行うFM放送局のサテライトスタジオです。
	ロボカフェ	(株)ジャイロワーク	<ul style="list-style-type: none"> ロボット関連のショップ兼コミュニケーションスペースです。 インターネットブースやイベントスペースも用意し、子供から大人まで「ロボットと触れ合える空間」を実現します。
交流機能	コンベンションセンター	(株)コングレ	<ul style="list-style-type: none"> 恵まれた立地を活かし、国際イベントや国際学会にも対応可能な規模・設備を有するホールと会議室からなる本格的なコンベンション施設を展開します。

注) 表中の 印は『大阪駅北地区Bブロック「ナレッジ・キャピタル・コア施設」入居希望者募集』における推薦及び登録事業者です。

お問合せ先

オリックス・リアルエステート株
大阪支店都市開発事業第二部
担当:土肥孝行、山田竜太郎
大阪市北区西天満 1-7-20
電話:06-6316-7621

提案の内容は、今後の関係機関との調整、及び社会環境の変化に従い、
変更されることがあります。

大阪駅北地区先行開発区域の全体概要については、UR 都市機構西日本支社のホームページをご覧ください。
<http://www.ur-net.go.jp/west/>